

東 桂 小 だ よ り

令和2年度

第3号 令和2年 6月19日

発行責任者：校長 志村 雅巳

学校教育具体目標

① 進んで学ぶ子ども

② 思いやりのある子ども

③ 健康でたくましい子ども

今年度の1学期は、7月31日(金)までとなりました！

分散登校も終了し、通常の学校生活に戻りました。とは言っても、新生活様式を意識し、授業においてもソーシャルディスタンスを保ちながらの活動となり、不自由さは否めません。それでも元気一杯の子ども達の笑顔は、何にも勝る希望と喜びです。

運動会等、多くの学校行事にも影響し、様々な工夫を考えながら実施の方法を探っている状況です。今後も様々な活動が予定変更になったり、例年の開催方法とは異なったりすることがあると思います。保護者や地域の皆様にご理解・ご協力をお願い致します。



新型コロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休業が続いたことで、インターネット上では、
① 授業時間が足りるのか。
② 授業が急ピッチで進むのではないか。
③ 休業中の課題で評価がされてしまうのではないか。等の不安の聲がささやかれています。

しかし、ご安心下さい。

確かに、今年度の水泳の授業のように新型コロナウイルスの影響で実施できなくなったものや、制約・制限のかかる活動もあります。しかしその分、学校内での時間も増え、終業式を延期することで、きめ細かく指導できる十分な時間を確保しました。

また、評価というものは、実施したことに対する評価であり、そもそも、順位付けの様なためのものではなく、今後に生かすための参考資料です。たとえ休業中に自習をしなかったからといって不利になることはありません。

自転車の保険は、加入済みですか？

- ① お子さんは、自転車に乗っていますか？
- ② お子さんは、自転車の保険に加入していますか？
- ③ 自転車の保険も更新が必要だということをご存じでしたか？



今、新型コロナウイルス感染症に対しては、誰もが危機感を感じています。しかし、日常生活の中で、もっと危機感を持たなければならぬのは交通安全ではないでしょうか。

大人であれば、一度や二度は歩行者や自転車に対して“ハッ”とした経験があります。先日、地域の方からも「自転車に乗っている小学生と衝突しそうになった。自転車の乗り方について指導してもらえないか！」との声をいただき、全校児童に指導したところでした。

車の運転も同様ですが、乗り初めは緊張しながら気を付けて運転しますが、慣れて楽しくなってきた時にこそ危険が潜んでいます。特に小学生は、交通に対して経験が不足しており、危険が潜んでいる認識も薄いことから、飛び出しやスピードの出し過ぎも多いのです。

道交法も改正され、小学生が加害者になることも充分考えられます。また、小学生の場合、その親権者が監督者責任に基づいて事故の責任を負うことになる可能性も高いのです。

ある事故では、小学生が夜間、帰宅途中に自転車で走行中、歩道と車道の区別のない道路において、歩行中の女性と正面衝突した。女性は頭蓋骨骨折等の傷害を負い、意識が戻らない状態となり、9,500万円以上もの損害賠償が発生した事例もあります。

これらのことから、全国や県のPTA協議会では、自転車の保険加入について推進しています。また兵庫県では、自転車の保険が条例で義務化されました。

自分の命と他人の命、そしてお互いの生活を守っていくためにも保険に加入して下さい。

※ 自転車を購入したときの保険は、1年更新が多いです。ご注意ください。

